

1月26日(土)は第65回文化財防火デー

この日は日本最古の壁画が描かれた法隆寺金堂壁画が焼失した日です。

貴重な文化財を火災から保護するとともに、文化財への愛着心を深めるために笠原自治会、消防などが協力し、文化財消防総合訓練を行います。

時 2月3日(日)午前8時～9時15分

所 萩江神社など

問 北消防署 ☎(584)2119 ☎(584)3699
文化財保護課 ☎(582)1156 ☎(582)9441

防災とボランティアの日・週間

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災でボランティア活動が復興の重要な役割を果たしたことから、1月17日(木)は「防災とボランティアの日」、1月15日(火)～21日(月)は「防災とボランティア週間」と定められています。

県内でも大きな被害が予想される南海トラフ地震もいつ発生してもおかしくない状況です。災害への備えについて、この機会に家族や地域で話し合みましょう。

問 北消防署 予防指導係
☎(584)2119 ☎(584)3699

クルちゃんのつぶやき⑤0

トレイ類の
リサイクル工場に行ったら
異物が混じっていたよ



トレイ類は、が入ったプラスチック製の容器や包装などです。

トレイ類に該当する物

- ・プラスチック製
キャップ類
- ・カップ類
- ・ポリ袋、レジ袋
- ・ラップ
- ・発砲スチロール

など

トレイ類に該当しない物

- ・ペットボトル本体
- ・ストロー
- ・スプーン、フォーク
- ・バケツ
- ・そのほかのない
プラスチック製品

など

ごみ出しメモ：汚れたトレイ類は破砕ごみで出してください。

問 ごみ減量推進課 ☎(582)1121 ☎(583)3911

日本遺産「琵琶湖とその水辺の景観 一祈りと暮らしの水遺産」として認定されている、市内4つの文化財やスポットをシリーズで紹介します。



市民運動公園内にあるホタルが棲む環境を再現した河川や森に囲まれたほたるの森資料館



撮影者：西山 秀一さん

日本
遺産
in 守山

守山の湧水とホタル

市街地を流れる豊かな水が育んだゲンジボタル

野洲川の伏流水をはじめとする豊かな水に育まれ、国の天然記念物(大正13年)に指定されている守山のゲンジボタル。

水環境の悪化により、一度は全滅しましたが、守山が輩出したホタル研究者、故南 幸市郎氏の研究成果や市民、自治会、学校などによる「ホタルのよみがえるまちづくり事業」が展開され、復活しました。5月下旬から6月上旬ごろの夜になると、飛翔するゲンジボタルを観賞するためにたくさんの市民や県内外からの観光客が市街地のホタル観賞スポットを訪れています。

ほたるの森資料館 中島正一館長のコメント

ホタルが棲むことのできる自然と水辺環境を取り戻したいと願って続けた活動の成果で、市街地にホタルが飛ぶようになりました。

これからも市民の皆さまと一緒に、ホタルの卵や幼虫にとって、棲みやすい水辺環境を守っていききたいと思っています。

守山のホタルについて詳しく知りたい人は、「ほたるの森資料館」(市民運動公園内)で、ホタルについての資料展示や調査研究をしていますので、ぜひぜひお越しください。
☎(0575)960001